

備前市事務事業評価シート

(平成23年度事業)

事業の概要
事業開始年度: 平成17年度~
大項目基本目標: 01 安全で快適に暮らせるまちづくり
中項目基本施策: 01 生活しやすいまちづくり
小項目施策: 11 道路
事務事業名: 05 道路等新設改良事業

事業の目的
対象(誰・何に対して): 道路を通行する歩行者・自転車・二輪車・自動車
目的(何のために): 安全で安心して円滑に道路を通行するために。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか): 道路改良により、幅員が3.5m以上となるこうじの割合を一定以上保ち、改良効果の向上を図る。

事業の実績
細事業名: 道路新設改良事業, 橋梁新設改良事業, 用地購入事務
事業の説明: 市道の新設、拡幅、改良及び舗装をし、道路を円滑に通ることができるようにする。
優先度: 優先

事業費等
事業費: 平成21年度実績 154,292円, 平成22年度実績 420,574円, 平成23年度実績 237,515円
必要人員: 平成21年度実績 4.29人, 平成22年度実績 6.01人, 平成23年度実績 4.06人
結果指標: 結果指標量 3,487, 対前年比 179.3%, 活動コスト 77,353,450円, 単位当たりコスト 39,770円

事業の成果
成果指標名: 改良工事に占める幅員3.5m以上改良延長の割合
年度: 平成21年度 (65), 平成22年度 (65), 平成23年度 (22)
達成率(B/A): 115.38%, 70.77%, 33.85%

事務事業の評価
市との関与の妥当性: A
コスト: C
目的達成度市民参画度: B

進行年度(H24年度)の改革改善内容
状況: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
説明: 用地協力が得られ、緊急性、事業効果の高いところから重点的に整備をしていく。

総合評価
総合評価: C
今年度は伊部まちづくり交付金事業が最終年であり、拡幅改良よりも舗装工事を重点的に実施したため、成果指標の実績値は下がったが、生活に密接した道路の整備はできた。

平成25年度の方向性・取組目標
方向性: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
取組目標: コスト削減を考え、緊急性の高い用地協力の得られたところ、事業効果の大きいところから重点的に道路整備を行っていく。



事業の目的やその数値目標を評価する

Check

Action